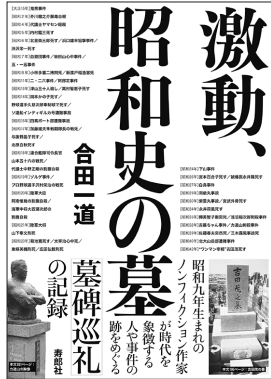


社会／歴史 御担当者様

寿郎社の新刊案内

〒060-0807 札幌市北区北七条西2丁目37山京ビル
電話011-708-8565 FAX011-708-8566
メール:info@jurousha.com サイト:www.jurousha.com

2025年は昭和でいえば「昭和100年」——
昭和ひと桁(昭和9年)生まれのノンフィクション作家がその節目を前にして
生涯最後の作品として世に送る、昭和史に残る事件と人物を墓から辿る
〈鎮魂〉と〈記憶継承〉のための傑作ノンフィクション!



激動、昭和史の墓

合田一道著

(ノンフィクション作家)

A5判／並製／288頁

定価：本体2300円+税[税込2530円]

2024年10月上旬刊

【紹介している事件とそれに関わる墓】

- [大正15年]鬼熊事件
- [昭和2年]芥川龍之介服毒自殺
- [昭和4年]代議士ヤマゼン暗殺
- [昭和5年]内村鑑三死す
- [昭和6年]北里柴三郎死す／浜口雄幸狙撃事件／
渋沢栄一死す
- [昭和7年]血盟団事件／坂田山心中事件／
五・一五事件
- [昭和8年]小林多喜二拷問死／新渡戸稲造客死
- [昭和11年]二・二六事件／阿部定事件
- [昭和13年]津山三十人殺し／高村智恵子死す
- [昭和14年]岡本かの子死す／
野球選手久慈次郎牽制球で死す／
ソ連船インディガ号遭難事故
- [昭和16年]四高ボート部遭難事故
- [昭和17年]加藤建夫戦艦隊長の戦死／
与謝野晶子死す／北原白秋死す
- [昭和18年]連合艦隊司令官山本五十六の戦死／
代議士中野正剛の割腹自殺
- [昭和19年]ソルゲ事件／
プロ野球選手沢村栄治の戦死
- [昭和20年]陸軍大臣阿南惟幾の割腹自殺／
海軍中将大西瀧次郎の割腹自殺

- [昭和21年]陸軍大将山下奉文刑死
- [昭和23年]菊池寛死す／太宰治心中死／
東條英機刑死／広田弘毅刑死
- [昭和24年]下山事件
- [昭和26年]宮本百合子死す／被爆医永井隆死す
- [昭和27年]白鳥事件
- [昭和29年]洞爺丸事故
- [昭和30年]紫雲丸事故／宮武外骨死す
- [昭和34年]永井荷風死す
- [昭和35年]樺美智子衝突死／
浅沼稻次郎刺殺事件
- [昭和38年]吉展ちゃん事件／力道山刺殺事件
- [昭和39年]佐藤春夫突然死／
三木露風交通事故死
- [昭和40年]北大山岳部遭難事件
- [昭和42年]“ワンマン宰相”吉田茂死す
- [昭和43年]円谷幸吉自殺／
昭和の名横綱双葉山死す
- [昭和45年]喜劇王エノケン死す／
三島由紀夫の割腹自殺
- [昭和47年]あさま山荘事件／川端康成ガス自殺
- [昭和49年]花菱アチャコ死す
- [昭和51年]大久保清刑死
- [昭和52年]田中絹代死す

- [昭和54年]水谷八重子死す
- [昭和55年]林家三平死す
- [昭和56年]向田邦子事故死
- [昭和59年]唐牛健太郎死す／長谷川一夫死す
- [昭和60年]笠置シズ子死す／
日本航空123便墜落事故
- [昭和62年]赤報隊事件／平沢貞通病死／
石原裕次郎死す
- [平成元年]“説教強盗”妻木松吉死す／
美空ひばり死す
- [平成4年]岡田嘉子死す
- [平成5年]田中角栄死す
- [平成9年]横井庄一死す

【著者略歴】

こうだ・いちどう——1934年(昭和9年)、北海道
上砂川町生まれ。佛科大学文学部卒。北海道新
聞記者を経てノンフィクション作家に。著書に
『古文書が伝える北海道の仰天秘話51』(寿郎社)、
『幕末群像の墓を巡る』(青弓社)、『生還——『食
人』を冒した老船長の告発』(柏輪舎)、『松浦武四
郎 北の大地に立つ』(北海道出版企画センター)、
『「アイヌ新聞」記者高橋真』(藤原書店)など。

*本書は「地方小」扱いですので一部の書店を除き新刊配本は
ありません。事前のご予約(ご注文)をお願いします。

寿郎社 FAX011-708-8566まで

(注文短冊)

地方小出版 流通センター取扱品 書店名(番線)	発行所 寿郎社	編著者名 合田一道	本体価格(税抜価格) 2300円	発注日 月 日
	注文数 冊	書名 激動、昭和史の墓 ISBN978-4-909281-61-6		
御担当者名	個人注文票 お名前	個人が注文する場合は①冊数②お名前③郵便番号/ご住所④電話番号をここに書き、書店にお持ちいただくか寿郎社までFAXかメール... でお送りください。寿郎社にご注文いただいた場合は1冊300円の送料がかかります。	郵便番号 ご住所	電話番号 ()